

社教連会報

発行 一般社団法人 全国社会教育委員連合

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-1-6
日本弘道会ビル7階 TEL 03-6380-8540

社会教育委員の皆さまへ

文部科学省 社会教育振興総括官

根本 幸枝

令和3年10月から社会教育振興総括官を務めている根本です。

社会教育委員は、戦後間もない昭和21年5月の文部次官通牒により都道府県・市町村に設けられ、昭和24年に制定された社会教育法にその法的根拠を持つ制度として、活力と潤いのある地域社会の実現に大きな役割を果たしてまいりました。

設置から75年を迎える今日においても、それぞれの専門性を生かして自ら企画・行動され、また、広い視野と長期的な視点から様々な提言をいただくなど、社会教育の振興に御尽力を

いただいております。感謝を申し上げます。

文部科学省では、コミュニティ・スクール(学校運営協議会)と地域の方々

が子供の健やかな成長のための様々な取組を行う地域学校協働活動の一体的推進に努めています。今年度の調査によると、コミュニティ・スクールは1,041自治体に11,856校(33.3%)、地域学校協働本部は1,355自治体に11,439本部(19.47%)が設置され、平成29年度の社会教育法や地教法改正以降、設置数の拡大と内容の充実が加速しております。



根本 幸枝
(ねもと ゆきえ)

■プロフィール

昭和63年3月に文部省へ入省。福島大学会計課長、生涯学習政策局男女共同参画学習課女性政策調整官、生涯学習推進課民間教育事業振興室長(独)国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金部長、九州大学総務部長、徳島大学理事・副学長・事務局長、総合教育政策局生涯学習推進課長、地域学習推進課長などを歴任し、令和3年10月より現職。

これは、学社連携・融合の一方策であり、社会教育委員の皆様の取組の成果と認識しております。今年4月からは、「コミュニティ・スクールの在り方等に関する検討会議」を設置し、今年度中に、今後の在り方や振興方策等について取りまとめる予定ですので、引き続き御支援方よろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染は、1年半以上が経過した今でも経済界を始め教育や文化、スポーツなど私達の生活全般に甚大な影響を及ぼし、特に、社会的に孤立しがちな人々への支援の必要性など、様々な課題がより深刻化することが指摘されております。

このような中、人づくり・つながりづくり・地域づくりの基盤となる社会教育は、これまで以上にその役割を果たすことが期待されています。各分野で活躍され知見を兼ね備え、様々な関係者と「つながり」を持ち、地域や行政から信頼される皆様は、今後も社会教育振興の要となる方々です。社会の大きな変化の中で、皆様が「つながり」を生かし、地域の社会教育活動の充実・発展のため、御活躍いただくことを期待しております。

北から南から

アフターコロナ時代の 社会教育の姿を模索する

静岡市社会教育委員会議

委員長 角替 弘規



静岡市では平成18年度に社会教育関係事業の大部分が市長部局に移管され、その後社会教育委員としての役割や会議の目的が、ややもすれば曖昧になっている傾向がありました。

そうした状況にあって、現在、市では、令和5年度から実施される予定の第3期教育振興基本計画を策定することとなっており、従来の計画よりも明確かつ具体的な社会教育関連事業の搭載を目指し、

検討を始めたところです。今期の社会教育委員会議として、アフターコロナの時代において目指すべき社会教育の姿、基本的方向性と重点を提案することを使命の一つと捉えています。

「学び」とは単なる知識やスキルの獲得にとどまりません。人は「学び」を通じて他の人と交わり、それらを通じて人と人との輪が広がっていきます。新しい友だちができ、新たな交流が生まれることで社会が活力あるものへと変化していきます。

しかし昨年来の新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、静岡市においても重大であり、多くの方々が少なからぬ影響を被りました。注目すべきは、ウイルス感染による健康被害や経済的打撃だけでなく、感染拡大とその防止策により人々の間に様々な分断が生じたこととです。そして今まで気がつかなかった社会的な格差や差別が顕在化したことです。

これまで当たり前に通っていた学校や会社、そして図書館や公民館などが閉鎖され、思うままに活

動ができなくなった団体も少なくありません。リモートによってコンピュータの画面越しに交流を続けることはできましたが、すべての人がそうした技術を自由に使いこなせているわけでもありません。コロナ禍において、多くの方々が孤独や孤立を感じると同時に、直接対面で人と言葉を交わすことの楽しさと重要性を再認識されていると思います。同時にこうした経験を通じて、逆に社会教育に係る活動の重要性や社会的意義が強く認識されたとも言えるのではないのでしょうか。

学校だけが「学び」の場ではありません。社会の中のあらゆる場面ですべての人が学ぶ機会を享受でき、それらを通じて人々が自分の「居場所」を見つけ出し、そうした社会が求められていると考えます。

以上のような問題意識を踏まえ、静岡市が今後どのような社会教育のビジョンを掲げる必要があるのか、教育委員会が所管する諸事業を中心に、委員の皆さんと積極的に課題を出し合い、議論を進めていきたいと思っております。

社会教育の明日を拓く **社教情報** No.85

特集テーマ 社会教育委員の新たな流儀

＜巻頭言＞ 新時代を切り拓く社会教育委員への期待 文部科学省総合教育政策局長 義本 博司

＜特集＞ パートⅠ 座談会/安部正俊、小池玲子、横井理夫、鈴木真理

パートⅡ 神山敬章、清國祐二

＜この人に聞く＞ 井上貴至氏 取材 清國 祐二

＜思考と提言＞ 公民館がコミュニティセンター等に移行された後の社会教育の関り 出口 寿久

＜社会教育委員の活動＞ 小田圭介(静岡県)・栗栖真理(島根県)

＜答申・提言＞ 徳島県社会教育委員会議の提言について 細川 恵夢

＜社会教育委員Q&A＞ 男女共同参画における社会教育の課題 神部 純一

編集・発行 (一社) 全国社会教育委員連合



「コロナ後の社会教育」 「新しいつながりの創造」

大阪府社会教育委員連絡協議会

会長 岡田 龍樹



令和という元号に新時代を感じたのもつかの間、世界は新型コロナウイルス感染症に見舞われました。このコロナ禍から、私たちの生活は大きく影響を受け、社会教育の活動も変わらざるを得ませんでした。今後ワクチン接種や治療薬の開発によって、コロナはインフルエンザと同じくらいの感染症になっていくでしょうし、そうなることを願っています。しかし、コロナに対抗して社会教育が模索し取り組んできたことは、これからも活かしていけるし、それをさらにすすめていかなければならないと思います。

コロナによって三密を避けることが余儀なくされ、地域の中で顔を合わせて対話しつながることの大切さをあらためて実感させられました。一方で、こうした状況下でもつながり、活動しなければならぬことについては、いろいろな工夫が試みられてきました。

そのひとつがオンラインの活用です。

対面で活動することの大切さを認識した上で、今後オンラインの活用を続けていくべきだと思います。

オンラインは、対面に比べて時間と場所など物理的制限が少ないという利点もあります。多くの人が共有できるオンライン・ツールがあれば、より簡単により多くの人との間で情報を共有することもできます。また、ツールによっては、参加の心理的負担を軽減してくれるものもあります。緩やかなつながりから生まれる弱い絆がネットワークの紐帯の役割を果たし、結果としてネットワークを強固にするともいわれています。つながっていくきっかけとして、目的やメンバーに合わせて使えるツールを探して実験的に試してみ

るとよいと思います。

そうした試行錯誤は、これまでの活動を見直す契機ともなるかもしれませんが、必要なこと、不必要なことを、必要に見えて地域のつながりに潤いを与えていたこと、それらをどこまで対面で行うか、オンラインに代えられるか、これから考えいくことになるのだらうと思います。

コロナは学校教育におけるGIGAスクール構想を一気に進めました。ほぼすべての小中学校でパソコンやタブレットなどの電子端末を利用した授業や学習活動が展開されるようになりました。地域学校協働活動がされている方から、地域で使うリモートシステムとしても利用できないかという声も出ています。学校との連携活動から広がっていく可能性もあるのではないかと思っています。

コロナ後の社会教育がより強く、より優しく、より開かれたものになるような予感がしています。



—改訂版—

社会教育委員のためのQ&A



A5判 定価1,320円(税込)
企画・編集／
(一社)全国社会教育委員連合
発行／(株)美巧社

社会教育委員 必読の一冊

主な内容

社会教育と生涯学習
「諸計画を立案する」とは
教育委員会への助言の方法
「環境を醸成する」とは
都道府県教育委員会の事務
「公の支配に属しない」とは

「組織的な教育活動」とは
「諮問に応じ」とは
社会教育委員制度の活性化
市町村教育委員会の事務
「社会教育を行う者」と社会教育委員
「専門的技術的指導又は助言」とは

理事会・総会報告

令和3年度

第1回及び第2回総会を開催

令和3年度第1回及び第2回総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等から、令和3年8月25日に書面審議により開催されました。

第1回総会の審議では、左記のとおり、第1号議案から第3号議案について諮られ、全ての議案について承認多数で承認されました。また、報告事項として2件の報告がありました。

議事

第1号議案 令和2年度事業報告・決算報告について

I会議

- i 理事会・総会
- ii 事務局担当者会議

II実施事業

1 研修事業

- i 全国大会
- ii 地区別大会
- iii 国内研修（社会教育委員活動活性化セミナー）

2 調査研究事業

社会教育委員に関する調査（令和2年9月実施）

3 広報事業

- ・ 機関紙「社教連会報」の発行
- ・ 機関紙「New letter」の発行

4 助成事業

5 情報公開事業

6 表彰事業

7 出版事業

- ・ 機関誌「社教情報」の発行
- ・ 参考図書「住民参画による社会教育の展開」の継続販売
- ・ 参考図書「社会教育委員のためのQ&A」の継続販売
- 8 その他の事業

第2号議案 第63回全国社会教育研究大会（石川大会）について

石川県小松市において令和3年10月27日（水）から29日（金）の3日間開催に向けて準備を進めている状況

第3号議案 次期役員（理事・監事）の選任について

令和2年度第3回総会において、学識経験を有する理事候補者、及び正会員から選出される監事候補者について承認されたので、当総会では、正会員選出

の理事候補者、及び正会員以外の監事（税理士）候補者を加え、次期役員を選任を諮った。

報告事項

1 第64回全国社会教育研究大会（広島大会）について

開催担当県である広島県において、令和4年10月26日（水）から28日（金）の3日間で開催するべく検討を進めているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、開催方法・内容等について、さらに多角的な観点から再検討を進めている。本件は、全国大会（石川大会）が開催される令和3年10月27日（水）開催の理事会、及び10月28日（木）開催の総会において議決させていただきます。

2 今後の理事会・総会の予定
令和3年度第3回理事会
日時：令和3年10月27日（水）
15時
会場：石川県小松市

令和3年度第2回総会
日時：令和3年10月28日（木）
10時
会場：石川県小松市

令和3年度 第4回理事会・第3回総会
日時：令和4年3月（日時未定）
会場：未定

続いて書面審議で開催された第2回総会では、左記のとおり第1号議案が諮られ、承認多数で議案のとおり承認されました。

議事
第1号議案 令和3年度・令和4年度の会長・副会長・常務理事の選任について
承認された役員の一覧は3頁に掲載

令和3年度事業計画

すでに令和2年度第3回総会で承認されているところですが、紹介いたします。□内は実績等途中経過です。

I 会議

- 1 総会・理事会
それぞれ4回を予定

第1回及び第2回理事会・総会
5月下旬予定↓「8月25日に書面審議」

第3回理事会・総会

全国大会開催時(10月)予定↓

「理事会11月24日(水)に書面審議。総会12月17日(金)に書面審議」

議

2事務局担当者会議

全国大会開催時(10月)に開催予定↓「開催中止」

II 事業

1研究大会↓「開催方法の変更内容等は8ページに記載」

(1)全国大会を石川県で実施

(2)地区大会を北海道、東北、関東甲信越、東海北陸(全国大会と同時開催)、近畿、中国・四国、九州、政令指定都市の8ブロックで開催

国内研修(社会教育委員活動活性化セミナー)

社会教育委員を対象に、社会教育委員の資質向上及び社会教育委員活動の活性化の一助とするセミナーを実施する際に経費の一部を補助↓「応募無し」

2調査社会教育委員に関する調査(令和3年9月実施)

3広報事業

(1)機関紙「社教連会報」の発行

B5判8頁 3万部

・89号(令和3年9月1日発行予定)↓「令和3年12月10日発行」

・90号(令和4年2月1日発行予定)

(2)機関紙「Newsletter」の発行

A4判4頁

・26号 随時

4助成事業

地域社会の課題等に対する調査・研究、実践のための活動に對して助成↓「応募無し」

5情報公開事業

ホームページを活用し、広く情報を公開する。

6表彰事業

社会教育の進行に顕著なる功績のあった者を表彰↓「令和3年8月24日付で62名の表彰受賞者を決定し、第63回社会教育研究大会(石川大会)において表彰式を執り行った。石川県外の方には表彰状を送付した。」

7出版事業

(1)機関誌「社教情報」の発行

A5判 64頁 約1万部

・85号 令和3年9月発行予定↓「特集・社会教育委員の新たな流儀」

・社会教育委員設置

の通知から75年(9月1日発行)

・86号 令和4年2月発行予定

(2)参考図書「住民参画による社会教育の展開」の継続販売

(3)参考図書「改訂版」社会教育委員のためのQ&Aの継続販売

8その他の事業

○寄付金の継続受入

○社会教育委員バッジの普及

令和3・4年度 役員一覧

令和3年度第1回及び第2回総会において、令和3年度及び4年度の役員が、左記のとおり、承認されました。

なお、役員名には表記しておりませんが、会長及び副会長は理事を兼ねております。

会長 鈴木 眞理 (学識経験者)

副会長 山崎 清男 (学識経験者)

清國 祐二 (学識経験者)

金藤ふゆ子 (学識経験者)

小泉 勝 (石川県)

林 孝 (広島県)

常務理事 稲葉 隆 (学識経験者)

理事 岩野 真志 (北海道)

安藤 耕己 (山形県)

神山 敬章 (福島県)

長畑 誠 (東京都町村)

塩島 明美 (山梨県)

早稲倉基修 (愛知県)

岡田 龍樹 (大阪府)

飯田喜代視 (奈良県)

妹尾 克敏 (愛媛県)

池田 浩 (長崎県)

盛本功爾郎 (大分県)

出相 泰裕 (大阪市)

古市 勝也 (福岡市)

古矢 鉄矢 (相模原市)

田中 謙二 (税理士)

令和3年度 全国社会教育委員連合表彰 受賞者名一覧

本年度の「全国社会教育委員連合表彰」の受賞者は次の62名の方に決まりました。

おめでとうございます。

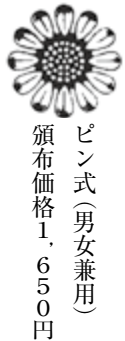
表彰状受賞者(敬称略)

Table with 4 columns: 都道府県名, 所属自治体, 氏名, 氏名. Lists 62 recipients across various prefectures and municipalities.

Table with 4 columns: 都道府県名, 所属自治体, 氏名, 氏名. Continuation of the list of recipients.



社教連制定 社会教育委員バッジ



お申し込みは直接社教連へ

一般社団法人全国社会教育委員連合 表彰規程施行細則
第一条 表彰は毎年実施する。
第二条 表彰候補者を推薦する基準は次のとおりとする。
...
附則 この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備に關する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。
平成25年10月23日 一部改正

今期の運営について

事務局の活動の活性化について

会長 鈴木 眞理

社会教育委員活動の

一層の充実に向けて

常務理事 稲葉 隆

全国社会教育委員連合は東京・神田神保町に事務局を置いていますが、その体制が一新されました。常務理事と事務局次長との2人で、事務処理をこなしています。財政状況に似つかわしくない機器類もスッキリさせつつ、会員の活動の支援を行うために必要な装備で活動しています。いただいている会費に見合う活動と心がけています。全国組織としての社教連の業務とともに、自治体の社会教育・社教連事務担当者の方々の業務に関するさまざまな相談に応じることでも存在意義を示したいと考えています。この団体の存亡は事務局の活動にかかっていると思いますので、どうぞご理解・ご協力をお願いいたします。

皆様、初めまして。今夏の総会で常務理事を仰せつかりました稲葉隆でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和3年度の役員改選とほぼ同時に、事務局体制が稲葉と鳥越留美子の2名となりました。

すでにご案内のように、当会は財政面を含め、さまざまな課題がございます。一朝一夕には解決できない課題ばかりですが、少しずつ改善に努めてまいります。

就任以降取り組みはじめたこととしましては、ホームページの古い情報を削除し、とりわけ今年度の大会開催日程については逐次更新するとともに、来年度の開催予定を可能な範囲で掲載するようにいたしました。加えて、行事予定カレンダーには大会日程や総会、理事会などの行

事を掲出するようにしました。

また、事務所は、平日は原則としてどちらかが在席しているようにし、メールアドレスも日常業務用と書籍販売用の2つに限定し、2人で業務に関する情報等を常に共有するようにしております。そして、稲葉・鳥越のこれまでの社会教育関係の行政職員経験を活かし、運営に関する記録化に努めています。

さらに、今年度12月上旬にリース期間満了を迎えた業務用パソコンとプリンタ複合機等の機器類は、情報通信機器及びその設定に詳しい方からアドバイスをいただきながら全面的に見直し、後年度負担の少ない機器類に変更いたしました。

そして、新型コロナウイルス感染症の影響で、各ブロックの会議開催も難しい現状にあることをうかがい、連絡・連携の助となるよう、11月の会員名簿の作成・配布と合わせて事務局担当名簿を作成・配布しました。

社会教育委員連合の存在のPRにむけて、封筒を明るくデザインに変更しました。今後、どのサイズ封筒も同じデザインへと

切り替えてまいります。そして事務局の名刺は、シヨップカードのように、表面に団体名、所在地等と併せて会旗の社会教育委員(連合)のロゴマークを、裏面に稲葉・鳥越の職名と名前を記すデザインといたしました。

この半年ほどの間には、日常業務に関することに加え、全国大会、社会教育委員研修会、社会教育委員の設置状況、当会の事業に関することなどのご相談、お問合せなどをいただきました。

さまざまなことに十分にお応えできていない状況ですが、当会は、会員の皆様の会費で運営されていることを自覚し、社会教育委員の皆様の活動の一層の充実に向けて、さらに都道府県・政令指定都市の社会教育委員連絡協議会等の事務局を担当される社会教育主事をはじめとする職員の皆様のお役に立てるよう、今期の運営に努めてまいります。



事務局だより

令和3年度・4年度
全国大会・地区別大会の動向

令和3年度の全国大会・地区別大会については、昨年度から引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を踏まえ、開催道府県・政令指定都市の実行委員会（以下、「開催等実行委員会」）では様々な検討がなされ、開催方法の模索がされました。

本会では、昨年度決定した「基本的に開催等実行委員会の意向を尊重する」という方針のもと、対処してまいりました。

実施要項を確定する時期の初夏になっても感染の収束の見通しが立たないことから、全国大会（石川大会）、そして地区別大会の開催等実行委員会では開催方法の変更を余儀なくされました。

全国大会（石川大会）は、当初、3日間開催で受付を開始しましたが、8月中旬の大会実行委員会において開催方法を変更し、会場参加は県内のみ、県外の方はオンライン参加となりました。

令和3年度の開催実績は下表のと

おりです。また、令和4年度の開催日程等も現時点の状況を掲載いたします。今後、詳細を把握次第、当会のホームページを更新してお知らせいたしますので、どうぞご覧ください。

今後の総会等について

第63回全国社会教育研究大会（石川大会）の日程の中で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、総会をはじめ、理事会、事務局担当者会議は開催中止とさせていただきます。

3ページに記載のとおり、現在第3回理事会は12月17日（金）を開催日として書面会議により進めています。

第4回理事会・総会は、令和4年3月に開催する予定です。今後の状況によっては引き続き書面審議とさせていただきます。また、ありますので、よろしく願います。



令和3・4年度 全国及び地区別社会教育研究大会 開催地等一覧

		令和3年度 開催要項は当会ホームページからダウンロードできます。	令和4年度 開催予定地・日程・会場
全国大会	第63回全国社会教育研究大会（石川大会） 小松市 令和3年10月28日（木） 会場参加：県内、オンライン参加：県外		広島県広島市 10/26（水）～28（金） 広島国際会議場
地区別 研究大会	北海道	第60回北海道社会教育研究大会（渡島大会） 開催中止。予定していた基調講演の内容を印刷物として全社会教育委員に配布。（時期未定）	留萌管内 日程未定
	東北	東北地区社会教育研究大会（山形大会） 新庄市 令和3年10月14日（木） 全面オンライン型	福島県いわき市 10/13（木）～14（金） いわき芸術文化交流館アリオス
	関東 甲信越静	第52回関東甲信越静社会教育研究大会（東京大会） 東京都府中市 令和3年11月11日（木） 東京都外の方は録画配信	山梨県甲府市 11/10（木）～11（金） 甲府市総合市民会館ほか
	東海北陸	全国大会と合同開催 石川県小松市	愛知県東海市 10/13（木）～14（金） 東海市芸術劇場
	近畿	近畿地区社会教育研究大会（大阪大会） 令和3年11月22日（月）～28日（日） オンデマンド方式による開催	奈良県奈良市 9/2（金） なら100年記念館・ホテル日航奈良
	中国・ 四国	第43回中国・四国地区社会教育研究大会愛媛大会 松山市 令和3年11月25日（木） 県内参加者限定で開催。県外の方にはオンデマンド配信	広島県広島市 全国大会と合同開催
	九州	第51回九州ブロック社会教育研究大会長崎大会 長崎市 令和3年12月19日（日） 長崎県外の方はオンライン参加	大分県大分市 10/6（木）～7（金） 大分市J.COM ホルトホール大分
	政令指定 都市	令和3年度 指定都市社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 大阪市 7/2（金）書面開催	福岡市 時期未定